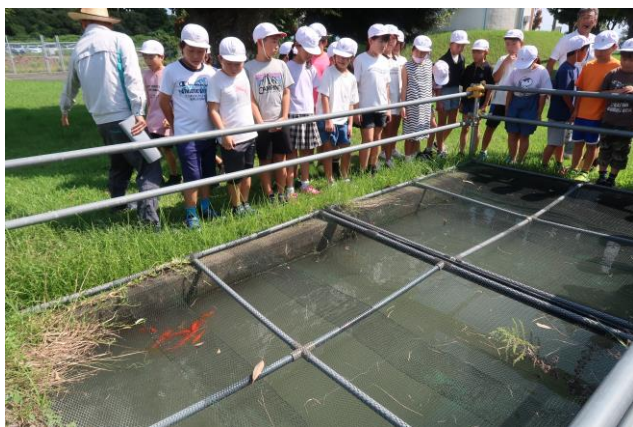


令和6年度

第3回積志小学校学校運営協議会



令和6年10月11日（金）

浜松市立積志小学校

令和6年度 浜松市立積志小学校 学校運営協議会

会 長	渥美 年弘 様
副 会 長	高林 次枝 様
委 員	村田富佐子 様
委 員	小林 博典 様
委 員	高林亜衣子 様
委 員	竹内 涼子 様
委 員	市川 和廣 様
委 員	森川 学 様
委 員	伊達 麻絹 様
委 員	尾上 幸穂 様

《学校職員》

校 長	佐藤 匡子
教 頭	矢作 実
主幹教諭	児玉健一郎
担当教諭	森山 貴史
C Sディレクター	杉浦 浩

第3回積志小学校運営協議会

日時：令和6年10月11日（金）

13：40～15：30

場所：積志小学校会議室

【司会：森山】

1 会長あいさつ

2 校長あいさつ

3 議長の選出

4 前回会議録確認

5 熟議【進行：議長】

（1）子供たちとの意見交換をして、地域・保護者としてできること

○ 趣旨説明

○ 子供たちとの交流（5年2組教室）

○ 熟議

A 渥美委員・村田委員・竹内委員・尾上委員、小林委員

B 次枝委員・伊達委員・市川委員・森川委員、高林委員

6 連絡

（1）関係各所からのお知らせ

（2）全国学力学習状況調査の結果について

（3）今後の開催曜日、時間について

○ 第4回 令和7年 2月14日（金）14：00～15：30

（4）その他

○ 運営協議会の振り返りについて

M E M O

令和6年度 第2回 積志小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和6年7月31日（水） 14時00分から15時30分まで
- 2 開催場所 積志小学校 会議室
- 3 出席委員 渥美 年弘、高林 次枝、市川 和廣、森川 学、尾上 幸穂、村田富佐子、竹内 涼子、伊達 麻絹、
- 4 欠席委員 小林 博典、高林 亜衣子
- 5 オブザーバー なし
- 6 学 校 佐藤 匡子（校長）、矢作 実（教頭）、児玉 健一郎（主幹教諭）
森山 貴史（CS 担当教諭）
- 7 教育委員会 牧野 知子（教育総務課）
- 8 傍 聴 者 なし
- 9 協議事項
（1）議長の選出について
（2）教育課程の振り返りについて

10 会議録作成者 主幹教諭 児玉 健一郎

11 会議記録

司会から、委員総数10人中8人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

（1）議長の選出について

司会から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、会長から竹内委員を推挙する旨の発言があり、協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

（2）教育課程の振り返りについて

議長の指示により、CS 担当から、別紙資料に基づいて教育課程の振り返りについて趣旨説明があった。その後、約1時間、各学校運営協議会委員は、「知」「徳」「体」の3つの分科会に参加した。分科会終了後、2つのグループに分かれ、各分科会で協議した内容について情報共有した。

A グループ

- ・学校の取り組みや先生からの依頼、ニーズが分かった。分科会に参加してよかった。
- ・ボランティアの募集の方法どうすればいいか、悩むところである。
- ・メールを受信できる人は学校からのメールで募集する。地域回覧でチラシを配付する。
- ・地域の男性は、自治会で集まる機会あり。自治会長を通じて募集する。
女性は、集まる機会ないし、コミュニティも小さい。女性に声をかけていく方法が課題である。

B グループ

- ・分科会では、先生の要望を聞いたのがよかった。ニーズが分かった。
- ・今後ボランティアが増えてくると考えると、マニュアルみたいなものがあるといい。持ち物や学習内容、支援してほしいことが明確になると、先生とも共有できてよい。マニュアルがあれば、やりやすい。

その他報告事項等

司会から、次回会議は、令和6年10月11日（金）14時から会議室で開催する旨の報告があった。

(様式2)

令和6年度 学校運営協議会自己評価表

委員名 ()

＜本年度の目標＞

※ 協議会で設定した取組目標を記載する。

＜評価項目1＞ 学校運営の基本方針について熟議することができたか。

※ 参考資料【熟議チェックシート】等をもとに、振り返りを行う。

※ 学校運営の基本方針（自校の学校教育目標や「育てたい力」等）について、協議した内容を簡潔に記載する。

※ 委員個人の意見だけではなく、協議会としての視点で記載する。

＜評価項目2＞ 承認した学校運営の基本方針に沿った、教育活動の充実につながる学校支援活動などについて熟議を進めることができたか。

※ 参考資料【熟議チェックシート】等をもとに、振り返りを行う。

※ 成果・課題などを簡潔に記載する。方法論だけではなく、「育てたい力」や「目指す子供の姿」とのつながりをポイントにする。

※ 委員個人の意見だけではなく、協議会としての視点で記載する。

＜評価項目3＞ 協議会での協議結果について、十分な情報発信を行ったか。

※ 協議会での協議結果（会議録への記載内容等）について、どんな方法による情報発信を行ったか、それによってどのような効果があったのか等を振り返って記載する。

＜評価項目4＞ 今年度の取組の評価を踏まえた来年度の目標（取組の重点

※ 委員個人の目標だけではなく、協議会全体としての目標を記載する。